日吉台西中通信

令和３年11月５日号

【学校教育目標】
・主体的な学びを創り出します
・豊かな心と健やかな体を育みます
・よりよい社会を築く力を養います

つくる

副校長　塚田　　剛

朝晩も冷え込み秋も深まってまいりました。芸術の秋、WESTIVAL文化祭も先月29日に港北公会堂において合唱コンクール、スピーチコンテスト代表生徒の発表等を無事に行うことができました。新型コロナ感染症も一時の落ち着きをみせているとはいえ、まだまだ注意を払いながらの学校生活の中、保護者の皆様に参観していただくフルサイズの開催を行うことは難しく、生徒のみの参加、合唱は3年生のみという制限付きの行事とさせていただきました。ご理解ご協力を賜りまして心より感謝申し上げます。

２年生は昨年度、合唱コンクールが経験できていません。だから、西中の三本柱の一つである「歌声」を継承していく場としても、今回の合唱コンクールは重要だったのです。今回の３年生の日々の取組や当日の合唱から、その「思い」を感じ取ってくれたことでしょう。

３年生は２年間のブランクがあり、合唱コンクールをつくり上げるということで、実行委員会・歌声委員会を中心に、短い準備期間の中で「どうしたら安全にできるのか、楽しい会にできるのか」を考え取り組んでいました。オープニングの実行委員会の「サンデレラ」は生徒の気持ちをぐっと引き付ける楽しい劇でした。また各クラスでは、練習の過程で様々なぶつかり合いがあったと聞いています。険悪な雰囲気になってしまった時もあったことでしょう。でもこれは、私自身の一人の生徒としての、あるいは学級担任だった一人の教員としての経験からも、当然あることなのです。それぞれ違った個性が集まって一つのものをつくりあげていくのだからぶつかり合うのは至極当たり前なことなのです。

私が学生の頃、教職課程の授業で先生がこんなことを話されていたことを思い出します。「人間の喜びは成長していく過程で［壊すこと］から［つくること］に変化していく。幼児のころは積み上げた積み木を壊す音などの刺激を受けることで、はしゃぎ笑うことが多いが、成長していくにつれて、ものをつくりあげていくことで喜びを感じていくように変化していく。それにともなって自分のものを他へ分け与えるようにもなる。」

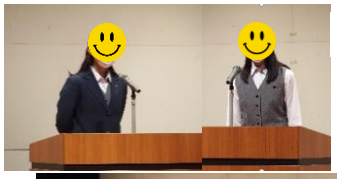
あまり授業に熱心に取り組む方ではなかったけれど、私によく似たところがある甥っ子の成長の過程を思い出すと合点がいくことが多々あります。

３年生が行事を通して考え、悩み、動いたことは確実に成長の糧になっています。また、それを後輩たちが受け継いでいくことが西中の伝統につながっていくのです。２年生も１年生も、見て学び、動き、西中生スピリットという名の無形のバトンを繋いでほしいと思います。

最後に手前味噌のようですが、この行事を行うにあたり多くの教職員が議論を重ね、何度も会場へ足を運び準備していたことを加筆しておきたいと思います。安全に、少しでもいつも通りに近い行事になるように。つくりあげたときの喜びを生徒の皆さんに感じてほしいから。そんな教職員の奮闘ぶりを、私は職員室の端から応援していました。

WESTIVAL 文化祭　－ 港北公会堂に響け！喜びの叫び！－

10 月 29 日(金)港北公会堂で合唱コンクールが行われました。もちろん合唱あり、スピーチあり、劇ありのＷＥＳＴＩＶＡＬ文化祭!!３年生がつないでくれたこの歌声、１・２年生の皆さんはしっかり受け止めてね。



スピーチ

千代田坂 38「群青」

文化祭実行委員による
秀逸の「サンデレラ」

合唱順

３年１組「信じる」　指揮：　・伴奏：　／３年４組「走る川」　指揮：　・伴奏：

３年３組「聞こえる」指揮：　・伴奏：　／３年２組「地球誕生」指揮：　・伴奏：

歌声委員長より

３年　組　さん

皆さん、合唱コンクールお疲れ様でした。今回コロナ禍で大変な中、協力して下さりありがとうございました。６月の縦割り練習会から今回まで歌声委員の皆と活動できたこと、委員長として文化祭の開催に関われたことは一生の宝物になりました。客席から三年生の歌を聴いて、各クラスが最高のパフォーマンスをしていいてとても感動しました。一、二年生の皆さんは西中の歌の伝統を引き継いで、来年の合唱コンクールを頑張ってください。私は、歌にはそれぞれの思いや考えを共有し、一つにまとめてくれる力があると思います。外出自粛などで気分が落ち込んでしまうこともあると思いますが、西中の三本柱を意識して、毎日楽しく過ごしましょう！

文化祭実行委員長より

３年　組　さん

まずは皆さんお疲れ様でした！文実のステージ発表「サンデレラ」はいかがでしたか？夏休み明けはまさかの分散登校で、文化祭ができるのか心配でしたが、私たち３年文実はほとんどが３年間文実を務めた熱いメンバーだったので、無事に開催することができて本当によかったです。
１ヶ月未満という短く限られた時間で、放課後の時間も使いながら活動するのは正直大変で厳しい時もありました。しかし、その度に優しく声を掛けてくれた友だちや支えてくれた先生方のおかげで、最後までやり遂げることができました。改めて周りの人に支えられながらやっていけているのだなと実感し、感謝の気持ちを持ち直すことができました。本当にありがとうございました。

WESTIVAL 文化祭を振り返って(内山先生より)

10 月 29 日（金）港北公会堂にて WESTIVAL 文化祭が大盛況況のうちに終了しました。歌声委員会の活躍が素晴らしく、１、２年生も影になり日向になり運営に尽力してくれました。

【文化祭実行委員会企画】脚本や演出、振り付けなど自分たちで創り上げた「サンデレラ」は大爆笑の嵐でした。「サンデレラ」さんは、演劇部に留学して発声を学んだそうです。

【スピーチ】大きな大会を経験した　さんと　さん。さすがに堂々とした態度で聴衆を引き付けました。社会をとりまく状況を立ち止まって考える時間となりました。

【合唱コンクール】どのクラスにも様々なドラマがありました。練習中のいざこざやすれ違い、モチベーションの低下、「当日は欠席する！」という声まで飛び出すほどでした・・・ヒヤヒヤしたり、ハラハラしたり様々なドラマを経て本番で頂点の演奏を披露することができたのです。特筆すべきは前日最後の様子です。あるクラスは、前日にピアニストがワクチン副反応で早退してしまうという一大危機がありました。本番にピアニストが欠席してしまうことも想定してアカペラで練習していました。この練習が、お互いの声をよく聴き合い、集中して指揮を見る練習となり、結果的に素晴らしいハーモニーが出来上がりました！またあるクラスは、リーダーが代わる代わるに熱い想いを語っていました。中には「このクラスでみんなで歌えて良かった」と泣きながら話すリーダーもいました。男子のリーダーがかっこ良く注意点を確認したり、鼓舞したりすると、女子が目をキラキラさせて歓声をあげる場面もありました。円陣を組んでお互いの絆を確認したクラスもありました。前日にどのクラスも感動の時間を共有し、本番では、やり切ったという達成感を味わうことができました。

【千代田坂３８】１２人の千代田坂ヘビーユーザーを擁する精鋭３８人による合唱。昼休みだけの練習で作りあげました。ちょっとアドバイスをもらうだけでどんどん音楽的な演奏になっていくのを実感することができました。本番は名曲「群青」に込められた想いを歌いあげることができました。１，２年生の皆さんは「次は自分たちの番だ」と良いイメージをもてたでしょうか。
中学生は行事を通して学び、大きく成長するのだと改めて実感した一日でした。

西中運動部 有終の美 “ナツタイを終えて”後編

早いもので、もう秋風吹く季節になっています。先月に続き“ナツタイを終えて”の後編をお届けします。

③ 引退が決まった試合が終わったときや、引退した今の気持ち
④ みんなに伝えたいことを自由にどうぞ!

野 球 部 部長：	③自分たちが３年間やってきたことがこみあげてきて、涙が出てしまった。 ④３年間一緒に戦ってきたチームメイトには本当に感謝しています。部活で培った集中力などをこれからの生活にいかしたいです。
サッカー部 部長：	③負けた時は、とても悔しかったが、胸をはれる結果だったのでよかった。 ④今は、コロナの影響で練習が十分にできなかったり、活動時間が少なくなったりと大変だと思いますが、悔いのない楽しい部活動にしてください。
男子ソフトテニス部 部長：	③最初は悔しかったですけれど、どんな時でもポジティブなメンバーが笑わしてくれたので悔しかったですが楽しく試合を終わらせることができました。 ④勉強と部活の両立頑張ってください。
女子ソフトテニス部 部長：	③大差での負けで終わったので、逆にすっきりしたし、涙は流さず笑顔で終われたので心残りはありません。最近は学校帰りに部活をしているのを見て少しずつ引退したと言う実感が湧いてきています(笑) ④３年の皆にはお疲れ様。２年生は、不安や難しいことがあるかもしれないけど皆なら大丈夫!!１年生は入部してから余り時間が経っていないのにとても上達していて驚かされてばかりです!これからも頑張って!
男子バスケット部 部長：	③負けがなかなか受け入れられなかった。ましてや１ゴール差で負けたのでとてつもなく悔しかった。それから帰りの支度をしている時は泣くまいとしていたのが、みんな黙っていた。その後のミーティングでは珍しく顧問の先生が優しい言葉をかけてくれた。自分は泣くのを我慢していたけれど、そうしていたら一年生の頃からのことを思い出して泣いた。その時に充分泣いたので今は心を切り替えている。 ④我が顧問、横井先生はバスケが上手くバスケをとても愛している。部活中は先生と言うより兄貴と言う感じ。たまにちょっと嫌になるけれど、それも全てバスケを上手くするため。僕は横井先生は最高の顧問だと思う。
女子バスケット部 部長：	③引退が決まったときは、自分にとって大切なものを失った気がした。でも、引退した今は、役割を果たせた達成感と、勝つために努力した自分に満足できています。 ④引退したときの達成感を得るためにも、日々の練習で気を抜かないことが大切だと思います。目標に向かって頑張ってください。
女子バレーボール部 部長：	③試合が終わった時は19点取れた事の喜びからみんなニコニコ笑ってほんわかしていました。引退式の時に３年生よりも２年生の方が泣いていて、その時に「あー引退したんだなぁ」と実感しました。 ④本当に人数が少なくなってしまったけど、みんな上手だから協力して頑張ってね。たまに遊びに行くかもしれないので、その時に成長した姿を見せてください。ファイト！！
バドミントン部 部長：	③負けてしまった時はあまり引退と言う実感は湧きませんでした。ですが何故か涙が止まらなかったです(笑)また１点差で負けると言うとても悔しい結果で終わったので、(なんであの時決められなかったんだ！)と自分を責めていました。熱心に指導をし続けてくださった佐藤先生や荒井先生に良い結果を残せず申し訳ない気持ちでいっぱいでした。バトミントン部の３年生はバトミントンが大好きなので夏休みに部活がないのはとても悲しいです。もっと１・２年生とバトミントンがしたいです!!!でも、その気持ちを抑えて受験勉強頑張ろうと思います。 ④コロナの影響で思うように練習ができなくて大変だと思いますが、もし大会ができるようになったときに実力を最大限、発揮できるように頑張ってください。
水 泳 部 部長：	③他の部活の人たちは涙したり、悲しがったりするのが普通ですが、僕たちは楽しい思い出だけなので悔いはないと思います。 ④後輩のみんなへ１・２年生はみんな３年生より泳ぐのも早く、真面目なので特に心配はしていません。ただ、真面目すぎずユーモアを持って練習に励んでください！

西中の部活動は運動部だけではありません。そう！次号は文化部の活躍をお届けしたいと思います。

《11月の行事予定》
部活動 16:45終了 17:00下校

日	曜	主な内容
8	月	3年生進路面談③14:40～
9	火	3年生進路面談④14:40～
10	水	部活動なし
11	木	
12	金	3年進路説明会
13	土	部活動なし
14	日	部活動なし
15	月	3年後期中間試験(美・保体・音)昼食なし下校 1・2年生は通常授業　部活動なし
16	火	全学年後期中間試験(英・数・国)　昼食なし
17	水	全学年後期中間試験(社・理・3年のみ技家/1・2年は学活) 昼食なし　美化委員(花植え・弁当持参)標準服リサイクル販売　PTA講演会15:00～
18	木	専門委員会　PTA実行委員会9:00～
19	金	中央委員会　PTA校外パトロール 17:00～
20	土	
21	日	
22	月	2年4校時下校(昼食なし)
23	火	勤労感謝の日
24	水	2年自然教室　3年受験用写真撮影
25	木	
26	金	2年振替休日
27	土	
28	日	
29	月	部活動なし
30	火	

《12月のおもな予定》
２日(木)　ＰＴＡ役員会
３日(金)　３年個人面談
６日(月)～９日(木)　全学年個人面談
１３日(月)　専門委員会
１６日(木)　中央委員会　ＰＴＡ実行委員会
２３日(木)　大掃除
２４日(金)　集会
２５日(土)～　冬季休業（～１月６日・木）

後期中間試験

１５日(月) 3年のみ 美術・保体・音楽
１６日(火) 全学年　英語・数学・国語
１７日(水) 全学年　社会・理科・技家（3年のみ）
３年生にとっては、進路決定前の大切な試験です。３年生はもちろん、１，２年生もしっかり計画をたてて取り組んでほしいです。

新しい先生が着任されました

清水 聡先生(数学)と木野 ちえみ先生(英語)が着任しましたので自己紹介をしていただきました。
二人とも１学年所属ですが、他学年の皆さんも、先生方に早く西中に慣れていただけるようにたくさんお話ししましょう。

数学科の清水です。自宅は、金沢区です。京急線の金沢文庫駅と金沢八景駅、シーサイドラインの海の公園南口の駅から 15 分程の所です。窓からは、八景島のジェットコースターやモノレールが走っている姿が見えます。好きな食べ物は、あさりの味噌汁です。趣味は、簡単な山に登ることで、いよいよ雲取山の山小屋デビューをしようと思って、登山用の地形図を眺めていたら、コロナになってしまい、達成できていません。数学は、一つひとつこつこつと問題を解決していかなければなりません。一緒に、困難を乗り越えて行ければいいなと思います。

日吉台西中の皆さん、はじめまして、こんにちは。11 月から１年生の英語を担当します、木野ちえみです。私の中学校生活を思い返すと、友だちと積極的に行事などに取り組み、楽しい毎日を過ごしていました。中学校時代の経験が未来につながっているのだと思います。私の好きな言葉は“Nothing ventured, nothing gained.”(虎穴に入らずんば虎子を得ず)です。何事にもあきらめず挑戦していきたいと思います。よろしくお願いします。

PTAからのお知らせ －西中３Ｓ－

緊急事態宣言も解除され、中学校も通常授業に戻り、皆さまもホッとされていることと思います。合唱コンクールも無事開催でき、子どもたちもやっとイベントらしいイベントを楽しめたことでしょう。このまま新型コロナウィルスの感染者数が増えることなく冬を迎えられればと思いますが、この先どうなるかまだまだ不安ですね。
11/17(水)に役員企画として日横クリニックの鈴木先生を招いて「新型コロナウイルス感染症と予防接種」の講演を行います。皆さまが新型コロナウィルスについて疑問に思うこと、不安に思うことが少しでも分かればと、鈴木先生が一生懸命準備してくれています。まだ席に余裕がありますのでお時間のある方は是非ご参加ください。お申し込みは配布済みのお申込書、もしくはお電話で副校長先生までお願いいたします。皆さまのご参加お待ちしております！

スクールカウンセラーによる
“心の何でも相談日”

☆日時:11 月 5 日(金)、12 日(金)、19 日(金)26 日(金)
10 時 00 分～17 時 00 分です。
※事前の予約をお願いします。
連　絡　先:045(563)4018（相談実施日のみ）
日吉台西中学校:045(563)3997